放課後デイサービス事業所における自己評価（公表）

公表：令和 6 年 11 月　　事業所名：児童・放課後等デイサービス　てんとう虫

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			一人あたりのスペースの基準は満たしているものの、子ども達の成長に伴い狭く感じる時があります。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			現在の配置数は適切と考えています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		簡易スロープや手すりなどはありますが、使用頻度は少ないです。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			ミーティングをこまめに行い、進捗状況を確認し、業務の調整を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の皆様からの貴重なご意見を職員に周知するだけでなく、話し合いをして改善を行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今回の結果もホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者による外部評価は行っておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		外部の研修には積極的に参加できていないため、来年度は検討していきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援計画を作成する前に保護者と面談を行い、ニーズに合った支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			利用開始前にアセスメントシートを作成しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動には担当を決め、子どもの成長に合った内容となるよう工夫しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		活動プログラムは固定しつつありますが、子ども達が楽しめるよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇に応じて活動内容を考え、取り組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況と保護者のニーズに合った計画を作成し、必要な児童には集団活動を組み込んだ計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝朝礼を行い、前日の支援の引き継ぎやその日の支援の内容についてよく打ち合わせをしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎から事業所に戻ってくる時間によっては翌日に振り替えることがあります。

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		日々の支援に関して正しく記録をとることを心がけていますが、より良い支援のため記録の書き方を工夫していきたいと考えています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			3カ月・6カ月単位で計画の見直しが行えるようモニタリングを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			5領域を意識した活動を中心に支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には、児童発達支援責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者の皆様よりいただいた下校時刻をふまえ、学校側とも連絡を密に取り合っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアが必要な児童は利用していません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前に利用していたこども園を訪問し、情報共有を行っていました。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	昨年度、障害福祉サービス事業所等へ移行する児童はいませんでした。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今後必要であれば検討していきたいと考えています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後機会があれば交流を行っていきたいと考えています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後検討していきたいと考えています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳を活用し、情報共有しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか		○		必要があれば、これからも実施したいと考えています。
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			○	相談には適切に応じ、保護者の悩みを軽減できる助言を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後検討していきたいと考えています。

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決者は契約時に説明し、明確にしています。苦情は原因を追究し、ご要望と改善に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月イベント予定表や、2カ月に1度新聞を発行し、情報発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか		○		個人情報の取り扱いには十分注意していますが、室内環境やイベントを行う際等、不十分になってしまうことがあります。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもや保護者の特性に合わせ、視覚支援を行う等伝達を工夫しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後検討していきたいと考えています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者の皆様には今後マニュアルを周知できるよう検討していきたいと思っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束については今後見直しを行い、支援の質を向上させていけるよう努めていきたいと思います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食物アレルギーがある児童は、現在利用していません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットはこまめに作成するよう心がけ、定期的に会議を行い、共有しています。